

各 位


日医工株式会社
 会社名

(証券コード 4541 東証第一部)

代表者名 代表取締役社長 田村 友一

お問合せ先

常務執行役員管理本部長兼財務部長 稲坂 登

TEL 076-432-2121

2013年3月期第1四半期 決算概要について

1. 2013年3月期第1四半期の連結業績 (2012年4月1日～2012年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
2013年3月期第1四半期	23,140	2,110	2,190	1,275	31円56銭

当社は、前連結会計年度から連結決算日を3月31日に変更しております。この変更に伴い、決算期変更の経過期間となる前連結会計年度は、2011年12月1日から2012年3月31日までの4ヶ月間であったため、対前年同期比較については記載を省略しております。

医薬品業界におきましては、2012年4月に薬価改正および診療報酬改定が実施されており、当社の薬価は、前回2010年と同様、加重平均9.3%の引下げの影響がありましたが、一方で、後発医薬品の使用促進のため、①後発医薬品調剤体制加算における加算基準と点数の引き上げ、②薬剤服用歴管理指導料に後発医薬品に関する情報提供を含めての加算、③処方せん料で後発品のある医薬品について一般名で記載された場合に加算、などの施策が実施されました。

この後発医薬品使用促進の施策を受けて、当第1四半期連結累計期間におきましては、一般名で記載される処方せんの取扱いが増加しており、調剤薬局における後発医薬品の使用が進んでおります。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高が231億40百万円となっております。閉業が見込まれる販売先等に対する貸倒引当金を2億23百万円積み増し計上しましたが、営業利益が21億10百万円、経常利益が21億90百万円、四半期純利益は12億75百万円となりました。

当社は、今後ますます増加する後発医薬品の需要に備えるため、2010年に竣工した滑川工場の「Pentagon棟」に隣接させて、新たな製造棟「Pyramid棟」を2012年4月に着工し、2013年2月竣工予定で建設しております。

また、2012年6月をもって、当社は100%子会社である日医工ファーマ株式会社を吸収合併し、生産のほか業務全般の効率化を図り、コスト競争力の強化を目指して参ります。

2. 2013年3月期の連結業績予想について (2012年4月1日～2013年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
第2四半期(累計)	44,800	3,500	3,400	2,100	51円96銭
通期	92,500	8,300	8,000	4,800	118円77銭

(注) 2012年3月期は、決算期変更により4ヶ月間の変則決算となっております。これに伴い、2013年3月期の連結業績予想の対前期増減率は記載しておりません。

2012年5月9日に公表いたしました連結業績予想から修正を行っておりません。

以上